



## まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▷ 問い合わせ シティプロモーション係  
(☎223-3571)



## 地域の防災リーダーを目指して

4月21日 防災士勉強会

町が助成した防災士資格取得者を対象に毎年勉強会を行っており、今年は社会福祉協議会からの参加もあり22名が集まりました。当日は、新たな防災気象情報や福智山断層帯の地震想定について学び、その後、図上訓練として地震発生時の行動について考え、防災士としての意識を高める

ことができました。町の防災士には、幅広い年齢と多彩な経歴の人がいて、災害発生時にはそれぞれが減災のために活動します。防災知識や活動に興味がある人は、防災士の資格を取得し、一緒に活動しましょう。

## 世界に1つの大珠(勾玉)ができました！

4月29日 芦屋歴史の里 歴史体験講座

芦屋歴史の里で歴史体験講座「大珠づくり」が行われました。はじめに、山鹿貝塚で出土した人骨は、身につけていた装飾品から身分の高い人であったという歴史を学びました。大珠作りでは、滑石かつせきという石に、作りたい形を下書きし、コンクリートブロックとやすりで削っていきます。形が整ったら塗料で色着けして完成です。「角が立たないように丸く削るのが難しかった。手が疲れたけど楽しかった」と作った勾玉を見せてくれました。



## 五感でお茶を楽しむ

5月3日～5日 開園記念茶会

芦屋釜の里で開園記念茶会が開かれ、3日小笠原流煎茶、4日表千家、5日裏千家がお点前を行いました。煎茶会では、茶を2杯飲みますが、間に茶菓子を楽しみます。「季節にあった掛け軸や花も、その瞬間、その場を楽しむためのものなんですよ」と茶席を担当した小林君枝さん。参加した人は、「毎年、楽しみにしています。去年は抹茶の茶会に参加したので、今年は煎茶に参加しました。それぞれ魅力があるので、次回の茶会が楽しみです」と話していました。



## 今年も開催！ちびっこ大相撲山鹿場所！

5月9日 山鹿小学校 浜運動会

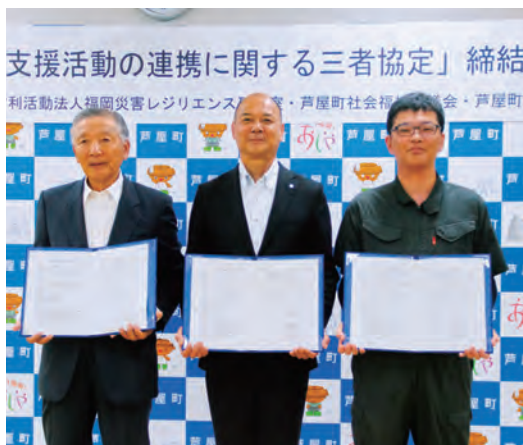
爽やかな青空が広がる五月晴れの中、明治時代から続く伝統行事、浜運動会が柏原漁港で行われました。旗表旗を先頭に鼓笛演奏と「旗表旗受領の歌」を合唱しながら山鹿小学校から会場まで行進しました。旗表旗立てりレーや1年生によるちびっこ相撲が行われました。名物のちびっこ相撲では、土俵に上がる前の緊張した表情、勝った瞬間の笑顔、最後まであきらめない姿に、こどもたちの成長を地域全体で感じました。また、今回も希望が丘高校相撲部(中間市)が土俵づくりやまわし締めめに協力してくれました。



## わら馬づくりに熱中！

5月24日 八朔のわら馬づくり講習会

芦屋歴史の里で八朔のわら馬づくり講習会が行われました。わらで作る馬に、紙で作った武者人形を乗せ、武将の名を書いた旗を背負わせます。参加した人は、「わらが硬く、特に馬の頭を作ることが難しかった」と話していました。



## NPO との協定により被災者支援体制を構築

5月22日 「災害支援活動の連携に関する三者協定」締結式

町は芦屋町社会福祉協議会および特定非営利活動法人福岡災害レジリエンス研究所(以下、「Fラボ」という。)と「災害支援活動の連携に関する三者協定」の締結式を行いました。Fラボは、福岡県内を中心に災害時の支援と平時からの備えをつなぐ広域型の災害中間支援組織です。協定の締結により、今後発生し得る大規模災害に備え、平時から地域団体、NPOなどを含めた多様な主体と連携し、災害時に迅速かつ効果的な被災者支援を実施できる体制が構築されました。